

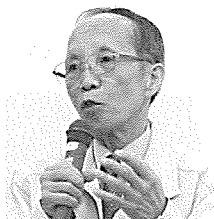
NEWS

職長・安全衛生責任者教育 及び再教育研修会開催

安全衛生委員会（加山昌弘委員長）は10月18日（火）・19日（水）の2日間、午前9時30分からウイルあいち・愛知県女性総合センター（名古屋市東区）において、職長・安全衛生責任者を対象に、職長・安全衛生責任者教育及び再教育研修会が開催されました。今年から職長教育又は職長・安全衛生責任者教育を、受講後5年以上経過した方を対象にした再教育研修も行われることになりました。初日は32名、2日目は35名（再教育3名）の参加者は、作業設備、作業場所の保守管理、作業責任者に必要な安全衛生知識について研修を行いました。講師として（株）辻安全サービスセンター 辻 宏夫氏をお招きしました。当協会の主任 加藤暁子氏は司会進行及びサポートを務め、職長資格を取得していることもあり参加者を陰で支える心強い存在です。

開講の挨拶で安全衛生委員会副委員長 平沼辰雄氏から「職長の役割は潜在的な危険を察知する、危険に対して厳しい態度で臨まなくては、事故は無くならない。そして愛情を持って部下を指導してください。今回の研修内容は、会社ですぐ行動に移し、是非とも災害0の企業を目指してください！」と職長としての姿勢について述べました。

初日は、辻講師より研修内容の説明後、座学形式の机の配置からグループ形式の机の配置に並び替えが行われました。各グループでは自己紹介、名刺交換が行われ、互いの業務における情報交換などが行われました。その後、辻講師の「職長・安全衛生責任者の職務」について講義が始まりました。講義の中で、職長・安全衛生責任者は、受講資格が指定の年齢以上であること、研修試験の合格点が規定の点数以上であることと厳しく定めている企業もあるとのことでした。このよう



講師の(株)辻安全サービスセンター 辻 宏夫氏



なことから、安全衛生教育がいかに企業にとって重要な役割を果たしているのか、具体的な事例を上げ講義を進めていきました。午後は協会環境アドバイザー 相宮良一氏より、電子マニフェストについて導入への案内がありました。その後、辻講師より、作業中における効果的な監督及び指示の仕方他について講義があり、企業の実践例を交えて解説を行いました。

2日目は、再教育研修を受講される方も加わり辻講師より、現地KYの取組みとリスクアセスメント、効果的な指導及び教育の進め方他、について講義がありました。午後からは（株）新栄重機常務取締役 今村昌根氏を講師として迎え、「収集運搬業務での留意事項」について講義がありました。教材として「日本の廃棄物処理の歴史と現状」（発行：環境省 大臣官房廃棄物・リサイクル対策部）を活用し、戦後から現代に至るまでの産業廃棄物の歴史、法制度、今後の展開、の解説がありました。中でも、国の財政的支援の例として、循環型社会形成推進交付金、について活用の検討の余地があるとのことでした。次に辻講師より、災害発生時における措置、ヒューマンエラー防止対策、について講義がありました。講義終了後に認定証の授与が行われ、2日間の研修が終了しました。



講師の(株)新栄重機 今村常務取締役

●職長研修の再教育を受講された方の実践紹介

■T社 T氏

< Before >

以前の仕事のやり方は自分中心であり、自分が危険でなければ良いと思っていた。

< After >

研修後は、部下への作業の指示方法が変わった。まず自分が見本を見せて、次に部下が行い、その手順を確認して、作業が安全にできているかどうか確認して、現場で行わせるようになった。

安全に対して「守る」という言葉の重みを強く意識するようになった。

安全を意識することにより、安全な職場づくりを構築することができ、なおかつ仕事の効率が上がることに気が付いた。

■S社 T氏

< Before >

自分自身が作業中に肩の脱臼をしたことから、職場における安全衛生を意識した。

< After >

受講後は、作業時における危険箇所を探し、危険を予測し

て対策を講じておく。しかし事前の想定に反し、現場では想定外の状況が発生する時がある。例として、クレーン作業時に荷が落ちる、作業時の接触、ロープが外れて荷が散乱、など作業員と詳細に打ち合わせをして、業務に当たるようになった。また再教育を受けることにより、法改正について理解を深めることができ、管理者としての業務に役立っている。

◆現場リーダーの声◆	
やる気が出たひとこと↑	やる気が失せたひとこと↓
<ul style="list-style-type: none"> ・よくできたね! ・君にまかせた ・ごくろうさん ・がんばっているね ・家族は元気ですか 	<ul style="list-style-type: none"> ・こんなことも知らないのか ・いい年になって ・何をやっている ・あなたでは無理だ ・早くやりなさい ・帰りなさい

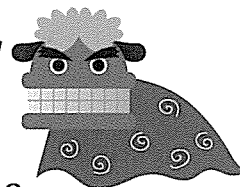
(株) 辻安全サービスセンター資料より引用

※「日本の廃棄物処理の歴史と現状」(発行：環境省 大臣官房廃棄物・リサイクル対策部 企画課循環型社会推進部)は、以下のサイトからダウンロードできます。

http://www.env.go.jp/recycle/circul/venous_industry/ja/history.pdf



愛産協ホームページは情報満載!



会員の皆様方、愛産協のホームページをご覧くださいましたことはありますか?

- トップページの「What's New」では、行政からの最新のお知らせがアップされており、業務に直結する情報がいち早く掲載されています。
- 「会員専用ページ」では、(公社) 全国産業廃棄物連合会、愛産協からの会議の情報やセミナーの案内等、多数掲示されています。
- 「協会ニュース」では、行事予定、各支部・青年部のニュース、循環あいちのバックナンバーが掲示されています。

産業廃棄物の適正処理の徹底、並びに再生利用の推進に取り組むための必要な情報が、愛産協のホームページに載っています!

ぜひ御社PCのブラウザのお気に入りに登録をお願いします!